

三井記念 病院通信

Mitsui Memorial Hospital PR Magazine

2023年春夏号

MMH NEWS

選定療養費改定のお知らせ

2023年3月1日より、新たな診療科を受診する際に、以下のいずれかに該当する場合は診療費の他に選定療養費(税込 8,800円)をご負担いただきます。何卒ご理解いただきますよう、よろしくお願いいたします。

- 新たに受診する診療科に対し、他医療機関からの紹介状のご持参がない場合
- 当院医師から院内紹介がない場合
(医学的に他科受診の必要性を認めた場合、医師より院内紹介を行います。)

※詳細は当院HPをご覧ください



社会福祉法人
三井記念病院

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地 TEL:03-3862-9111(代表)



三井記念病院
ホームページ



【特集】

前立腺センター

●三井記念病院の施設紹介
三井陽光苑

三井手帖

特集

すすむ医療



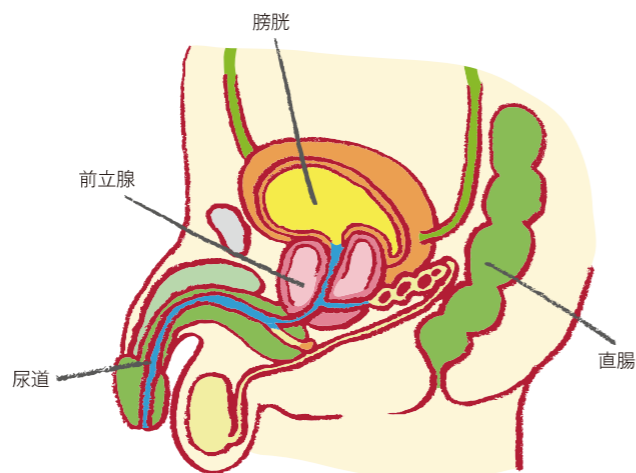
救える命がそこにある。
新しい医療技術、新しい薬。
日進月歩で進んでいく医療。

医療技術の進歩に伴い、医療の現場はどのように変化しているのか。
新しい技術とは一体どのようなものなのか。
三井記念病院通信では、こうした実情を医療の最前線で活躍する専門医がひも解いていく「特集 すすむ医療」を企画しました。
病気についての正しい知識を身につけ、早期発見・早期治療に取り組んでいきましょう。

前立腺センター

近年の社会の高齢化を背景として、患者数が急増している前立腺疾患。その代表例である前立腺肥大症の2020年の患者数は108万人、前立腺がんでは49万7千人にのぼります。症例の増加に伴い治療法も多様化・複雑化してきており、地域のクリニックの医師と患者さんの1対1だけでは対応が難しい事例も増えてきています。

こうした背景を基に、三井記念病院では2022年12月に「前立腺センター」を設立しました。放射線科や看護師、理学療法士など院内の様々な専門領域とチーム組み、患者さん個々に対して診断から治療、さらに治療終了後のケアまでをトータルで対応しています。



Interview 飯田 勝之 医師

- 1995(平成7)年 筑波大学医学専門学群卒業
- 1995(平成7)年 筑波大学付属病院泌尿器科入局
- 1997(平成9)年 三井記念病院 泌尿器科 医員
- 2001(平成13)年 筑波大学大学院人間総合科学研究科 機能制御医学専攻入学
- 2006(平成18)年 Weill medical college of Cornell University Research Fellow
- 2010(平成22)年 三井記念病院 泌尿器科医長
- 2013(平成25)年 三井記念病院 泌尿器科科長
- 2022(令和4)年 三井記念病院 前立腺センターセンター長

高齢化により患者数が増加 病態の周知や検査普及も追い風に

—前立腺肥大症と前立腺がんについて教えてください。

前立腺とは、男性の膀胱に隣接して尿道を取り巻いている器官で、主に精液の一部に含まれる前立腺液をつくる働きを持っています。重さは15グラムから20グラム前後。クルミほどの大きさです。この前立腺が加齢とともに大きくなり、尿道が細くなることによって排尿にまつわる様々な症状(排尿困難、頻尿、切迫性尿失禁など)をきたす病気が、前立腺肥大症です。組織学的な前立腺肥大は、30歳代から始まり、50歳で30%、60歳で60%、70歳で80%、80歳では90%にみられます。

一方の前立腺がんは、男性の癌の中でも最も高い発生率であり、こちらも患者数が増加しています。早期に発見できれば完治が可能です。進行した場合は命にかかわる病気です。

—2つの疾患が増えている背景には何がありますか。

高齢化の進む日本では必然的に患者数が増加しているのですが、前立腺肥大症については、病態の周知が進んだことでも大きいのではないのでしょうか。これまで自覚症状はあっても対処方法がわからなかった方が、前立腺肥大症に関する情報に触れやすくなったことで、ためらいなく受診されるようになったように感じます。

前立腺がんについては、寿命の伸長や食生活の欧米化(肉食による動物性脂肪の摂取率増加)など、増加の要因は様々に考えられますが、PSA(前立腺特異抗原)検査の普及により早期発見が可能になったことも大きいと感じています。前立腺がんは早期では自覚症状がほとんどないため、早期発見するためには血液検査によるPSA値の上昇の察知が必要です。ここ10~20年ほどの間で日本でもPSA検査の有効性が周知されるようになり、地方自治体が行う健康診断でもセットで行われるようになってきていることが、今まで見えなかった早期患者の発見と患者数の増加につながっているように思います。

治療法としては、手術治療、放射線治療、内服治療など、患者さんの状況によって様々な選択肢があります。

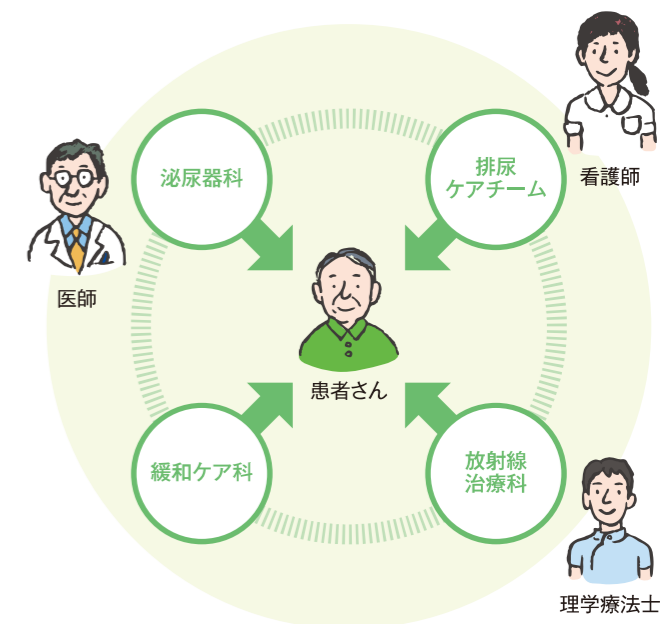
多様な選択肢を提供し 連携したチーム医療を実践

—スタッフの構成やセンターの特徴について教えてください。

院内の様々な職種と連携した治療を行っています。基本的には、前立腺肥大症の治療では泌尿器科と排尿ケアチーム、前立腺がんの治療では泌尿器科、放射線治療科、緩和ケア科と排尿ケアチームを中心とした連携したチーム医療を実践しています。術後のポイントとなる排尿のケアには専門看護師や理学療法士に加わってもらっていますし、緩和ケアに関しても定期的に足を運んでもらい治療に参加してもらっている状況です。

前立腺肥大症も前立腺がんも、患者数の増加に伴い、治療薬や手術療法について現在進行形で新しいものの開発が進んでいる状況です。日々増え続けるあらゆる治療法を現場の医師と患者さんだけで判断し、治療法を選択するのはとても難しく、迷うことも多いという話をよく聞きます。そうした場合に、当センターを利用していただくことで、医師だけでなく前立腺疾患に伴うあらゆるファクターに精通した専門職の意見を聞きながら、連携した治療を受けることが可能です。

●前立腺センターのチーム医療体制



実は、当センターを開設する前から当院ではそうした専門職と連携したチーム治療を行っていたのですが、開設後は内部・外部の双方向に向けてより明確なアピールができるようになったと感じています。特に外部に関しては、「前立腺疾患の治療法の選択について悩んでいるけどどうすればいいかわからない」という医師や患者さんがまだ多くいると思いますし、そうした方に向けて我々のような存在をもっと知っていただければと思っています。

—センターの強みについて教えてください。

前立腺がんの治療に関して、ロボットを活用した手術治療と最新型の放射線治療の両方に対応している点です。

ロボット手術では、拡大画面を見ながら精密な手術が可能です。また従来の開腹手術と同等の制がん効果(がん細胞の増殖抑制効果)があり、

開腹手術に比べ出血量が少なく、創が小さく、合併症からの回復が早いといわれています。当院では2017年に当時の世界最新機種であった「ダヴィンチXi」を導入しました。2022年8月までにロボット補助手術が350例以上施行されるなど、着実に症例を積み重ねています。

放射線治療においては、放射線の強度をコンピュータで最適化することで、従来の照射方法より前立腺の型に沿って集中



して高い密度で照射する強度変調放射線治療(IMRT)が可能です。直腸や膀胱などの正常組織への線量をできるだけ減少させるため、副作用も大幅に抑えることができます。

例えば、片方の治療にしか対応していない医療機関では、医師から他の方法について提示されることはないと思いますが、当院では両方に対応しているため、それぞれのメリット・デメリットを満遍なく患者さんに伝え選択してもらうことができます。

—多様な方法があるからこそ患者さんは迷いがちなんでしょうか。

前立腺疾患の治療法を選択する基準は本当に個々の患者さん毎に特徴が出るため、こちらが良かれと思って提案した内容であっても患者さんによってはしっかりとこないという場合があります。

例えば、前立腺肥大症の治療の場合、大体の患者さんが内服治療からスタートして、効果が出なければ手術治療に移行します。手術に伴う合併症もがんと比較して多くはないですし、手術治療への移行も納得してためらいなく移行する患者さんが多いです。

対して、前立腺がんの治療では、手術後にどうしても男性機能障害や尿失禁といった合併症が出てしまいます。特に50～60代の比較的若い患者さんは、そうした障害を伴う選択を非常に躊躇します。

当センターとしても、なるべく多くの選択肢を持つことで、患者さんの様々な意向に対応していければと考えています。

人材の育成まで見据えた日本有数の専門医療機関へ

—前立腺センターを利用するにはどうすればよいでしょうか。

まずは近くの泌尿器科のあるクリニックで受診してもらう必要があります。そこで医師と相談して検査なり治療なりを行う中で「対応が難しい」ということであれば、当院への紹介状を書いてもらい、すぐに予約を受け付けることができます。

泌尿器科のクリニックはあまり数多くはないですが、首都圏であれば各地区に一つはあると思います。もし近くで見つからない場合には、総合内科でも受け付けてくれると思いますので、気になることがある方はまずは受診することをお勧めします。

—今後の展望を教えてください。

やはり若手の教育が最重要課題です。ロボット手術や前立腺肥大症の手術など、技術を要する部分に関して限られた時間の中でいかに密に教育していけるかだと思います。治療の質だけでなく人材の育成まで含めて、どの病院にも負けないような日本有数の前立腺センターをつくり上げていくのが目標です。

飯田先生が解説

前立腺センターについてこれだけは知っておいてほしいポイント

- 医師だけでなく、放射線科や看護師、理学療法士など院内の様々な専門領域と連携し、診断から治療終了後のケアまでをトータルでサポートします。
- 「ダヴィンチXi」による患者さんに負担の少ない最新のロボット補助手術を実施。2022年8月までに350例以上施行するなど実績も積み重ねています。
- コンピュータによる放射線強度の最適化で集中した高密度の照射が可能となり、術後の副作用を抑制できる強度変調放射線治療(IMRT)を実施しています。
- 前立腺疾患の治療に関してなるべく多くの選択肢を持つことで、それぞれのメリット・デメリットを満遍なく患者さんに伝え、様々な意向に対応します。

夜間の頻尿は要注意! 間違った対応が生む“負の連鎖”

前立腺肥大症の一番の症状は頻尿です。特に気が付きやすいのが夜間の頻尿だと思います。ご家族の方などに夜間に複数回トイレに行く症状がみられる場合には、受診を促してあげることをお勧めします。

また、夜間の頻尿はそれ自体が様々な悪影響を生んでしまいます。例えば、夜間のトイレも1回までであればあまり問題ないとされていますが、2回以上となると不眠や睡眠障害といった症状につながります。高齢者の場合、夜間の歩行は転倒による骨折リスクを高めますし、80代以上となると大きな骨折は死亡率の増加に直結します。

さらに、夜眠れないと必然的に昼間寝てしまうことになり、そうすると今度は夜眠なくなってしまう、睡眠薬を飲んでしまう方もいます。その様な状態で夜間トイレに起きるとなると、当然足元はふらついていますし、よ

り転倒・骨折リスクが高まってしまうのです。そうした負の連鎖を生まないためにも、まずはしっかりと前立腺肥大症を治療し、頻尿の症状を無くしていくことが大切だと思います。



三井記念病院の施設紹介

三井記念病院では、地域医療機関との相互連携を一層密にし、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。今回は、三井記念病院と連携しながら運営されている特別養護老人ホーム・三井陽光苑を紹介します。

31

三井陽光苑

東京メトロ東西線・南砂町駅から徒歩5分の場所に位置する三井陽光苑。東京都の構想による「高齢者福祉・医療の複合施設計画」に基づき、高齢者介護の先駆的モデル施設となるべく設立された特別養護老人ホームです。施設長として日々利用者さんやご家族と向き合う大和田施設長にお話を聞きました。



Interview
大和田 彰 施設長



- 住所：東京都江東区新砂3丁目3-37
- TEL：03-5632-3211
- 事業内容：特別養護老人ホーム150床（全個室 / 認知症高齢者50床 / 一般高齢者100床）、ショートステイ30床（個室×18 / 2人室×2 / 4人室×2）、認知症高齢者デイホーム（定員12人）、地域包括支援センター、介護予防支援事業所
- URL：https://www.mitsuihosp.or.jp/youkouen/

— 三井陽光苑開設の経緯を教えてください。

1990年代後半に東京都が「高齢者福祉・医療の複合施設」構想を打ち出しました。高齢化が進む社会において、特に、認知症高齢者への総合的なサービス提供を目指したのです。この構想に基づく施設整備の公募に社会福祉法人三井記念病院として手をあげて、事業者として選定されたことで、開設に至りました。

— 事業の内容を教えてください。

定員150名の特別養護老人ホーム、30名を受け入れるショートステイ、12名定員の認知症対応型デイサービスの3つの社会福祉事業を行っています。さらに、江東区の委託を受けた地域包括支援センターとして、地域の相談窓口などの機能も担っています。

— 施設の特徴を教えてください。

ご高齢の方のケアとして欠かせない皮膚科・歯科口腔外科と、認知症とかかわりのある神経内科・精神科につ

いては、基本的に月に一度、三井記念病院の先生に往診いただいています。週2回ですが心理士も勤務しています。認知症の方に向けた専門的なケアを行っています。また、24時間看護師が常駐していることも他の特養にはない特徴です。

— どのような方が利用できるのですか？

特別養護老人ホームについては、60名は江東区の申し込み枠ですが、それ以外の90名は広く受付を行っており、直接三井陽光苑に申し込んでいただくことが可能です。原則「要介護3以上」の方が対象となります。お申し込み内容をポイント化し、点数の高い方からお声がけていく流れになります。

— 現在、特に力を入れて取り組んでいることはありますか？

特養というと、何年も入居待ちをしなければならないというイメージをお持ちの方も多いと思いますが、年間50~60名の入退去がございます。入居をスムーズに進めるとともに、終

の棲家として希望される方々への看取り対応も充実させております。

— 施設に対する想いをお聞かせください。

以前は銀行に勤めていましたが、縁あって施設長を拝命し、まもなく7年経ちます。利用者さんやご家族の方からの「ありがとう」の言葉が大きくなりました。

これからも、三井記念病院と連携しながら、より質の高いケアを目指して取り組んでいきたいと思っています。



施設に入ってすぐに設けられた地域包括支援センター。窓口では、高齢者の支援、要介護認定に関連する相談などを随時受け付けています。

三井手帖

・ Mitsui Memorial Hospital Diary ・

News

三井記念病院で開催した行事やイベントをご紹介します

- 2022.01 2022年1月19日(水) 地域連携フォーラム「進行・再発胃がんに対する薬物療法」オンライン開催
- 2022.02 2022年2月5日(土) 市民公開セミナー「消化器癌の予防から最新の治療まで」オンライン開催
2022年2月16日(水) 地域連携フォーラム「リンパ節腫脹の診療」オンライン開催
- 2022.03 2022年3月16日(水) 地域連携フォーラム「糖尿病の併存症:腎不全・肝硬変・心不全の予防～早期発見の手段と薬物療法の進歩～」オンライン開催
2022年3月19日(土) 社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
2022年3月23日(水) オンライン!いずみサロン 開催
2022年3月25日(金) 青空メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか?- 交流会 開催
- 2022.04 2022年4月20日(水) 地域連携フォーラム「非がん疾患の疼痛コントロールについて」オンライン開催
2022年4月22日(金) 青空メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか?- 交流会 開催
- 2022.05 2022年5月7日(土) 三井記念病院 腎臓病教室 オンライン開催
2022年5月18日(水) 地域連携フォーラム「薬で透析を遠ざける～2つの新薬を中心に～」オンライン開催
2022年5月28日(土) 社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
- 2022.06 2022年6月15日(水) 地域連携フォーラム「国内外のガイドライン改訂で立ち位置があがった冠動脈CT+FFRCT」オンライン開催
2022年6月24日(金) 青空メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか?- 交流会 開催
- 2022.07 2022年7月16日(土) 市民公開セミナー「肺がん最新薬物療法～標準治療とは?～」オンライン開催
2022年7月16日(土) 社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
2022年7月20日(水) 地域連携フォーラム「肝臓癌・胆道癌・膵臓癌～難治の癌に地域で立ち向かう～」オンライン開催
- 2022.09 2022年9月17日(土) 社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
2022年9月21日(水) 地域連携フォーラム「内科でみつかる婦人科疾患～保存的治療から新しい低侵襲手術まで～」オンライン開催
2022年9月24日(土) 三井記念病院 腎臓病教室 オンライン開催
2022年9月28日(水) オンライン!いずみサロン 開催
- 2022.10 2022年10月19日(水) 地域連携フォーラム「地域におけるフレイルへの急性期リハビリテーションの役割」オンライン開催
2022年10月28日(金) 青空メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか?- 交流会 開催
- 2022.11 2022年11月5日(土) 市民公開セミナー「コロナ禍とアンチエイジング」オンライン開催
2022年11月9日(水)、16日(水) 乳がんとのつきあい方を考える会
2022年11月16日(水) 地域連携フォーラム「COVID-19の心理社会的影響と対処法～長引くコロナ禍の働き方改革～」オンライン開催
2022年11月25日(金) 青空メモリーカフェ もの忘れや認知症について 交流しませんか?- 交流会 開催
2022年11月26日(土) 社会保険労務士に相談しよう!お仕事に関する個別相談会 開催
- 2022.12 2022年12月10日(土) 第14回「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」開催
2022年12月21日(水) 地域連携フォーラム「今さら聞けない前立腺のはなし～肥大症と癌の基本から最近の話題まで～」オンライン開催

2021年8月～2022年12月

皆さまから貴重なご寄付をいただきました

- | | | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------------|
| ▶個人 | 内木 建蔵 様 | 野口 政男 様 | 長谷川 正史 様 | 宝谷 章 様 | ▶法人 |
| 金子 昌男 様 | 増地 良枝 様 | 内田 美代子 様 | 栗山 元延 様 | 植生 歩夢 様 | 一般財団法人 凸版印刷 三幸会 |
| 吉武 秀幸 様 | 矢古宇 キヨ子 様 | 内田 雄二 様 | 大吉 義雄 様 | 菊池 八郎 様 | 一般財団法人 三井報恩会 |
| 大井 明朗 様 | 小関 浩 様 | 藤原 健祐 様 | 鴻野 友彦 様 | 山田 豊 様 | 株式会社タスクオペチカル |
| 荒川 滋男 様 | 金井 千鶴 様 | 佐久間 敏一 様 | 木村 清三 様 | 藤田 裕 様 | 株式会社キングジム |
| 佐々木 睦子 様 | 内木 節子 様 | 宮本 宣江 様 | 吉原 勝美 様 | 細田 卓次郎 様 | |
| 永見 聡三郎 様 | 武田 文江 様 | 原 厚子 様 | 富澤 秀司 様 | | ▶匿名希望 29名 |
| 石渡 光男 様 | 平田 達也 様 | 磯 祐治 様 | 二宮 弘子 様 | | (順不同) |

※当法人への寄付は、社会福祉事業のための寄付金として税制上の優遇措置が適用されます。詳しくは当院経理課までご相談ください。